



保証書添付

30cm羽根リモコンリビング扇風機

GF-DDC323FR

取扱説明書

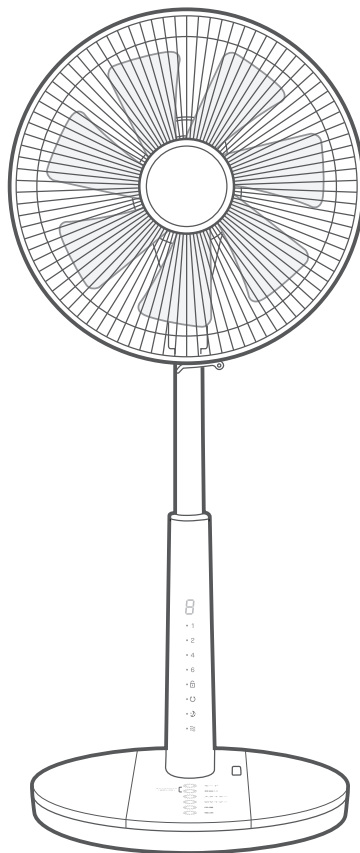
このたびは、リビング扇風機をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。お読みになった後は、大切に保管していただき、取扱いのわからないときや、不具合が生じたときにお役立ててください。

家庭用

- 業務用として使用しないでください。
- 他の用途での使用はしないでください。
思わぬ事故になります。

もくじ

安全上のご注意	2~3
各部名称・組立て方法	4~5
操作部名称・準備	6
操作方法	7
リモコン操作方法・リモコン電池の交換方法	8
使用方法	9
お手入れ方法	10
故障かな?と思ったら	11
保証書	別紙



製品仕様

※仕様、デザインは変更になる場合がありますので、ご了承ください。

製品名	リモコンリビング扇風機
サイズ(約)	幅360mm×奥行340mm×高さ675~860mm
重量(約)	3.1kg
電源	100V 50/60Hz
消費電力	22W
コード長さ(約)	1.6m

株式会社おおたけ
ホームページ

<http://ohtake-since1978.jp/>



●この製品は海外ではご使用になれません。FOR USE IN JAPAN ONLY

取扱説明書

家庭用扇風機

この度は、当社の商品をお買い上げ頂きまして、まことにありがとうございます。
商品在未永く安全にご使用いただくために、この取扱説明書をよくお読み頂き正しくご使用いただけるよう
願います。また取扱説明書は、必要に応じていつでも見ることができるよう大切に保管してください。

※天災、また改造やお客様の不注意により発生した故障や事故に関しましては、
弊社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

お客様や周りの方々への危害や損害を未然に防止し、未永くご使用いただく
為に「警告」「注意」の2つに区分されています。表示は、以下の通りです。

安全上のご注意

※下記記載事項を必ずお守りください

表示について



警告

誤った取扱いをした場合、人が死亡または重症を負う可能性が
想定される内容です。



注意

誤った取扱いをした場合、人が損害を負う可能性および物的損害が
想定される内容です。

各注意事項には、下記行為を表す給表示(記号)がついています。

	強制または指示		禁止行為
	分解禁止		電源プラグをコンセントから抜く



警告



分解・修理・改造を絶対に行わないでください。
感電・火災の原因になります。



電源コードを下記のように扱わないでください。
※コードを傷つける。無理に曲げる。引っ張る。ねじる。束ねる。重い物をのせる。
挟み込む。加工する。電源コードが破損し、感電・火災の原因になります。



交流 100V 以外の電源は使用しないでください。
感電・発火の原因となります。
また、インバーター電源などを使用すると誤作動をおこす可能性があります。



電池コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差込みがゆるい場合は使用しないでください。
感電・ショート・発火の原因になります。



子供だけで使用したり、幼児の手の届く場所では使用しないでください。
感電・ケガの原因になります。








使用しない場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
長期間差し込んだままにしますと、ホコリなどが堆積することによって漏電・火災の
原因になります。









異常時(こげ臭いなど)は運転を止め、電源プラグをコンセントから抜いてください。
発熱などで火災・感電の原因になります。




電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。
差し込みが不完全な場合、感電・ショート・発火の原因になります。

 警告	
	電源プラグの刃および、刃の取付け面にほこりが付いている場合は乾いた布で拭き取ってください。 火災の原因になります。
	本体を水につけたり、本体に水をかけたりしないでください。 感電の原因になります。
	羽根・ガードを付けずに高さ調節ボタンを押したり運転したりしないでください。 ケガの原因になります。
	ぬれた手で電源プラグの抜き差しを行わないでください。 感電の原因になります。

 注意	
	長時間風を身体にあてないでください。 健康を害する恐れがあります。
	ガードの中や可動部に指などを入れないでください。 ケガの原因になります。
	電源プラグを抜くときは、プラグをしっかり持って引き抜いてください。 感電・故障・発火の原因になります。
	スライドパイプに油などを塗らないでください。 伸縮部分が急にスライドする等の誤作動をひきおこし、ケガの原因になります。
	障害物の周囲や不安定な場所では使用しないでください。 製品が転倒し、ケガの原因になります。

■長期使用製品安全表示に基づく本体表示について

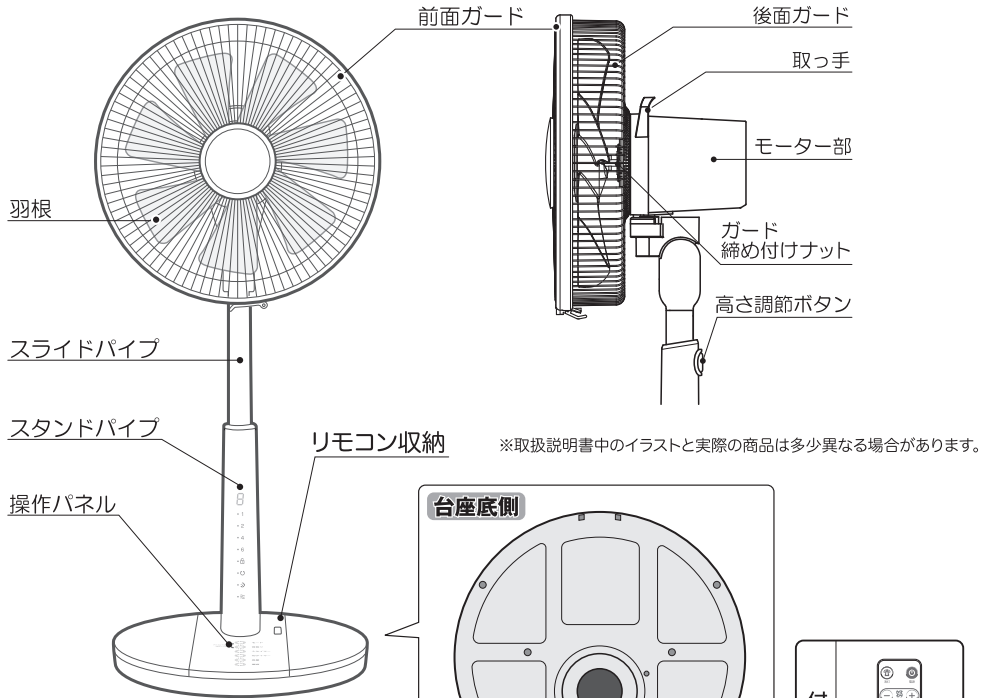
 **設計上の標準使用期間を超えて使用すると、経年劣化による発火・けがなどの事故に至る恐れがあります。**
【製造年】 2023年 【設計上の使用期間】 6年
日本工業規格(JIS C9921-1)に基づく

環境条件	電 圧	単相100V	想定内容	運 転 時 間	8時間/日
	周 波 数	50Hz /60Hz		運 転 回 数	5回/日
	温 度 / 湿 度	30℃ / 65%		運 転 日 数	110日/年
	設 置	標準設置(取扱説明書に基づく)		ス イ ッ チ 操 作 回 数	550回/年
負 荷 条 件	定格負荷(風速)取扱説明書に基づく使用		首振り運転の割合	100%	

*上記中の温度30℃湿度65%は、JIS C 9601の試験状態を参考としている。

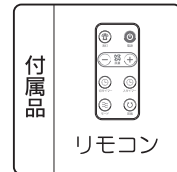
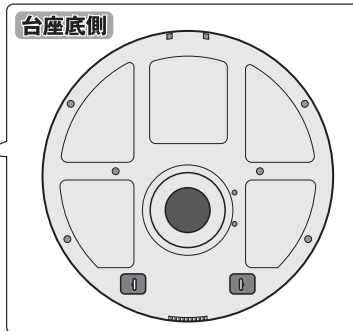
(設計上の標準使用期間とは)
 ※運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全支障なく使用することができる標準的な期間です。
 ※設計上の標準使用期間は、保証書に記載の無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものではありません。

各部名称



⚠ 注意

- モーター部を動かす時は必ずスタンド部を押え、無理に動かさないで下さい。
- 高さ調節をするときは、スライドパイプの隙間に指を挟まないようにして下さい。

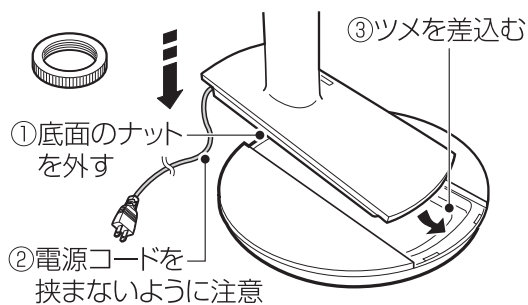


※この扇風機は、家庭用です。業務用や本来の用途以外で使用しないでください。

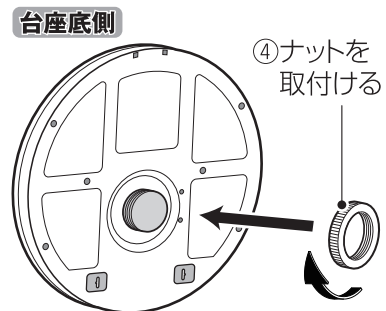
組立て方法

1 スタンドパイプの取付け

底面のナットを外し、スタンドのツメ部を台座の穴に差込みます。



台座固定ナットを取付けしっかり締めて、スタンドを固定します。



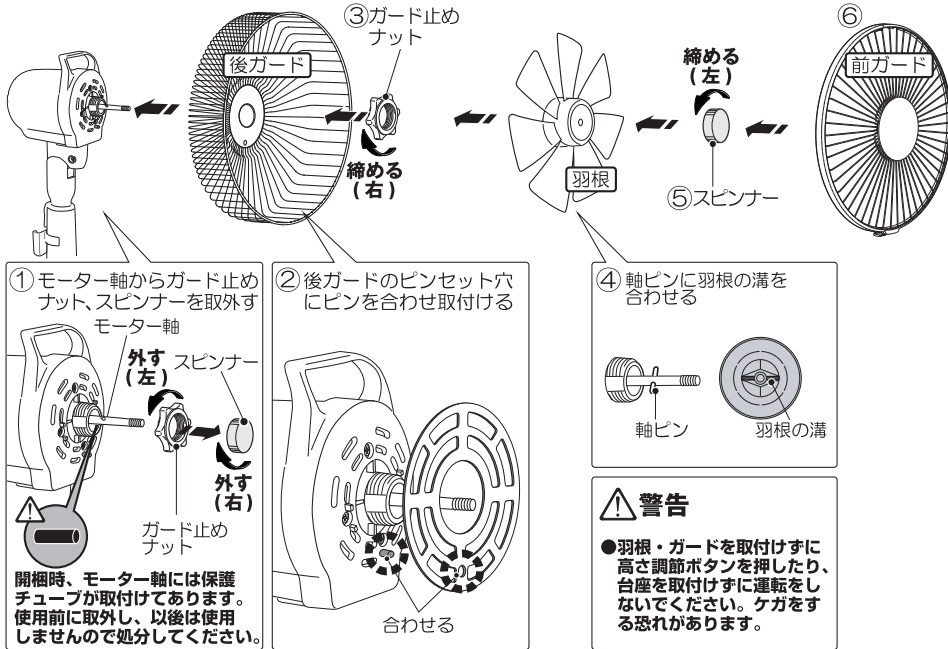
組立て方法

2 羽根の取付け

※取扱説明書中のイラストと実際の商品は多少異なる場合があります。

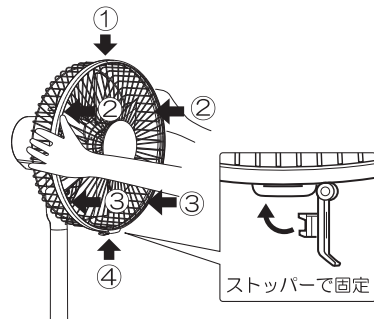
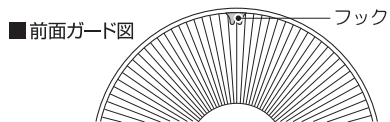
モーター軸からガード止めナット、スピナーを外します。

後部ガード⇒ガード止めナット⇒羽根⇒スピナー⇒前ガードの順に取付けます。



3 前面ガードの取付け

- ① 前面ガードの上部にあるフックを後面ガードの上部に引っ掛けます。
- ② 前面ガードの斜め上部を押えてはめ込みます。
- ③ 前面ガードの斜め下部を押えてはめ込みます。
- ④ 前面ガードの下部のストッパーを止めて固定します。



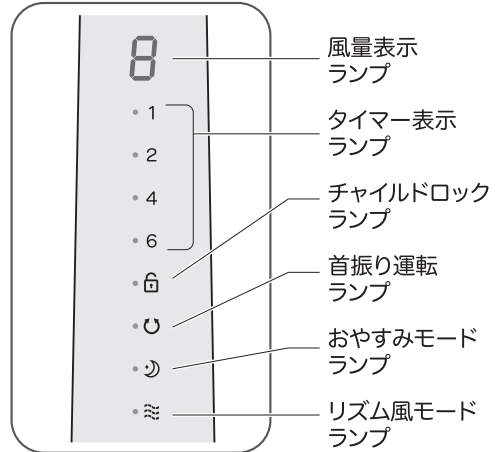
操作部名称

※取扱説明書中のイラストと実際の商品は多少異なる場合があります。

本体操作パネル

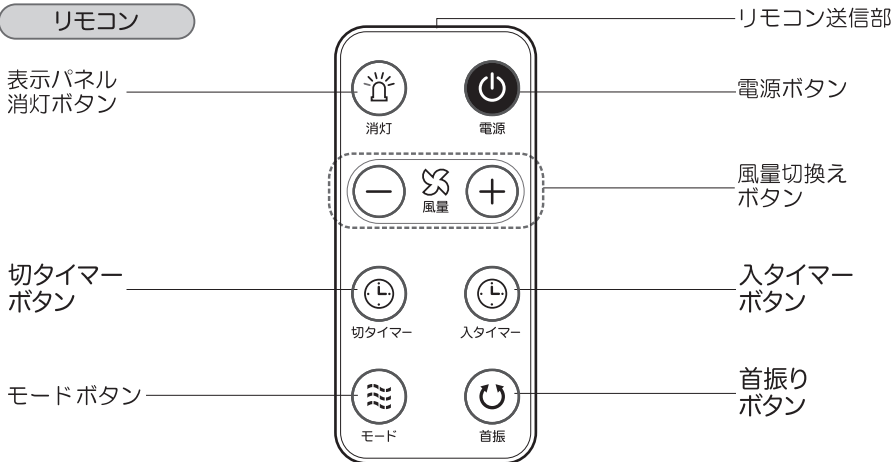


本体表示部



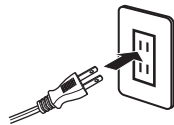
※モードボタンと首振りボタンを同時に2秒間押しするとチャイルドロック機能がはたらきます。

リモコン



準備

【本体の準備：運転を開始する】
電源プラグをコンセントに差し込むと電子音が生じて運転待機状態になります。



※電源プラグを奥までしっかり差込んでください。

【リモコンの準備】

リモコンの電池ホルダーに付いている絶縁シートをご使用前に引き抜いてください。



電池ホルダー

操作方法

本体操作パネルの表示部分で操作説明を行っています、リモコンでも同様の操作ができます。



電源

【電源ボタン】

- 電源ボタンを押すと、運転を開始します。
- もう一度電源ボタンを押すと運転を停止します。
※初期状態では風量3で運転を開始します。



風量



【風量切換えボタン】

- 運転中に押すと『1』～『9』の順で切り換わります。
※リモコンの場合は ボタンで切り換わります。



入タイマー

【入タイマーボタン】

- 運転待機状態で入タイマーボタンを押すと、ボタンと時間表示が点滅し、点滅が止まった際に表示された1・2・4・6時間後に運転開始の設定ができます。設定時間になると自動的に運転を開始します。
※ボタンを押すたびに設定時間の表示が変わります。



切タイマー

【切タイマーボタン】

- 運転中に切タイマーボタンを押すと、ボタンと時間表示が点滅し、点滅が止まった際に表示された1・2・4・6時間後に電源が切れる設定ができます。設定時間になると自動的に運転を停止します。
※ボタンを押すたびに設定時間の表示が変わります。

【入/切ダブルタイマー】

- 運転中に上記の通り切タイマーを設定した後に、入タイマーを設定すると、両方のボタンが点灯し、切タイマーと入タイマーの同時併用ができます。
- 運転待機状態で上記の通り入タイマーを設定した後に、切タイマーを設定すると、両方のボタンが点灯し、入タイマーと切タイマーの同時併用ができます。



モード



【モードボタン】

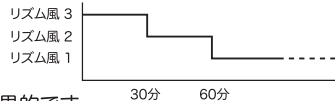
①リズム風モード

- 設定した風量でモードボタンを1回押すとリズム風モードになり、リズムカルに風量が変わります。
 - ・3:風量が3/2/1でランダムに変化します。
 - ・2:風量が2/1でランダムに変化します。
 - ・1:風量が1/切でランダムに変化します。

②おやすみモード

- 設定した風量でモードボタンを2回押すとおやすみモードになり、リズム風モードと同じ動きをしながら30分間運転し、その後30分ごとに風量を減少させ、最後は風量1で運転します。

例)風量 3の場合



- ・就寝時などに効果的です。
- ・再度モードボタンを押すと解除されます。
- ※風量1の設定の場合には変化ありません。



首振り

【首振りボタン】



- 運転中に押すと、首振り運転を開始します。
- もう一度首振りボタンを押すと首振りを停止します。



【消灯ボタン】 ① リモコンのみ操作可能

- 運転状態にして、リモコンの「消灯」ボタンを押すごとに右図のように切り換わります。

※消灯時は各スイッチを押しても再表示されます。
 (注1) 減光から消灯になる時のみ無音となります。



モード



首振り



【チャイルドロック】 ① 本体のみ操作可能

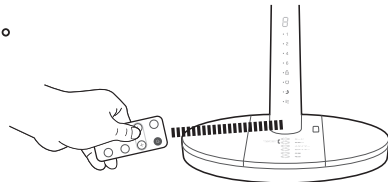
- 「モード」ボタンと「首振り」ボタンを同時に2秒間長押しするとチャイルドロック機能が設定されます。チャイルドロック設定中は「電源」ボタン以外のボタンは反応しなくなります。
- ※再度長押しするとチャイルドロック機能が解除されます。

リモコンの操作方法

リモコンには電池が入っていますが、動作に不具合がある場合は電池が消耗している可能性がありますので、電池ホルダーに新しい電池(※ボタン電池 **CR2025**)を入れ換えてください。

リモコンを受信部に向けてボタンを押します。

- 受信できる範囲は受信部正面で、約3m以内です。上下左右とも中心から離れるほど操作しにくくなります。
- 他のリモコン付き扇風機も作動することがありますので他の扇風機を運転中はご注意ください。



◆ 次のような場所ではリモコンが操作できない場合があります。

- ※ 本体受信部とリモコンの間に障害物がある場所
- ※ インバーター照明器具または、電子瞬時点灯照明器具を使用している場所
- ※ 本体の受信部に直接日光などの強い光があたる場所



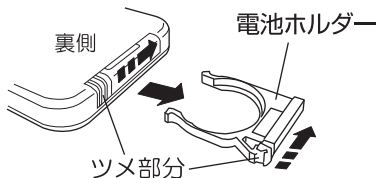
注意

- リモコン送信部にキズをつけないでください。
- 長時間リモコンを使用しない場合は、電池の液漏れを防ぐ為にリモコンから電池を取出してください。

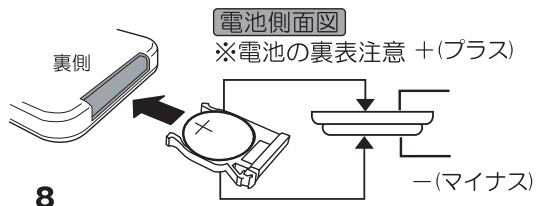
リモコン電池の交換方法

1 ツメ部分を矢印の方向に押えながら電池ホルダーを取外します。

2 電池を正しい向きにセットし、リモコン本体に差し込みます。



電池ホルダーにボタン電池**CR2025**を入れる



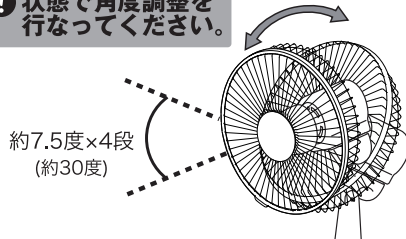
8

使用方法

■ 風向きを変える

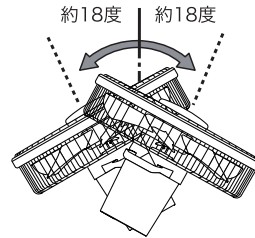
【上下に変えたいとき】手動調整

❗ 運転を停止した状態で角度調整を行ってください。



モーター部、または取っ手部を持って上下に角度を変えます。
※必ずカードが正面を向いた状態で角度調整を行ってください。

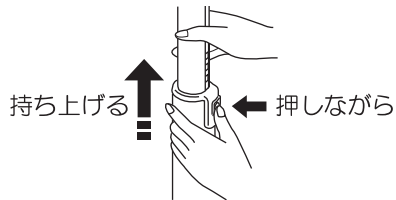
【左右に変えたいとき】手動調整



モーター部、または取っ手部を持って左右の角度調節を行ってください。

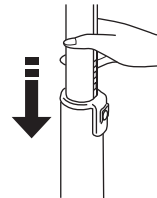
■ 高さを調節する

【上げたいとき】※手動調整



背面にある高さ調整ボタンを押してスライドパイプを持ち上げる。

【下げたいとき】※手動調整



スライドパイプを下に押し込む。

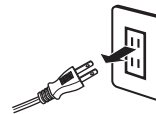


注意

- モーター部を動かすときは、必ずスタンド部を押さえ無理に動かさないでください。
- 高さ調節をするときは、スライドパイプの隙間に指を挟まないようにしてください。

【運転を終了する】

電源ボタンを押して電源を切り、プラグをコンセントから抜いてください。



※長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。



自動オフタイマーについて

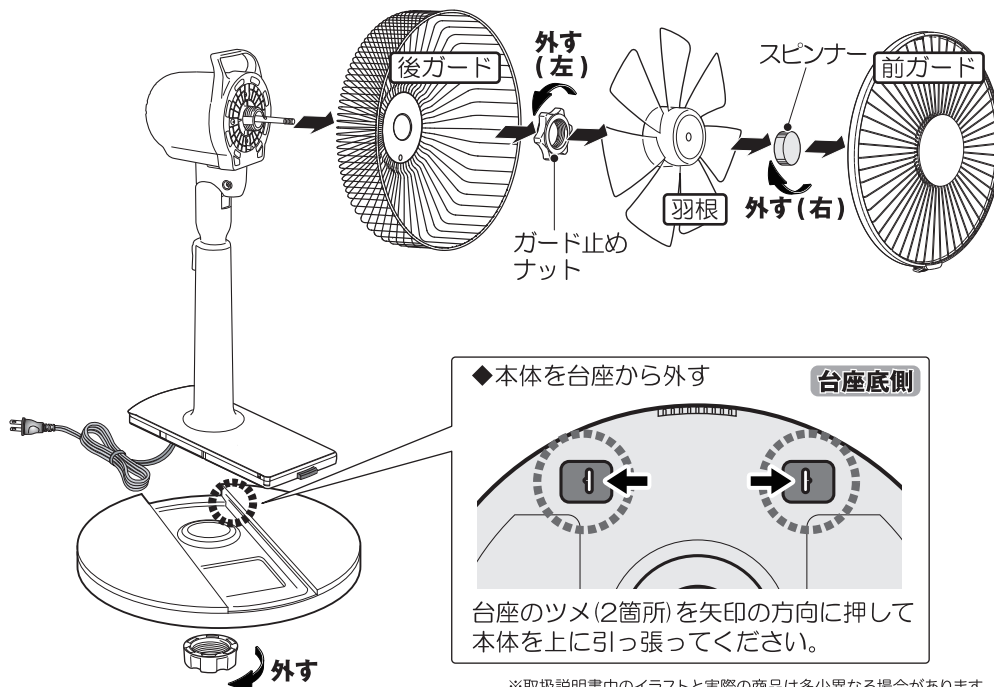
この扇風機は切り忘れを防止するため、運転開始から24時間経過すると、自動的に運転を停止します。

続けて運転したい場合は、再度電源ボタンを押してください。

お手入れ方法

※お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

★組立て時と逆の順序でガードや羽根を取外してください。(P5参照)



※取扱説明書中のイラストと実際の商品は多少異なる場合があります。

【本体・ガード・羽根】

柔らかい布でから拭きしてください。

汚れが落ちにくい場合は、中性洗剤を浸して固く絞った布で汚れを落とし、最後から拭きしてください。

【モーター部】

付着したほこりを掃除機などで吸い取ってください。

【収納】

組立てたまま保管する場合は、ポリ袋を本体に被せ、直射日光を避け、湿気の少ない場所に保管してください。本体に重い物をのせたり、狭い場所に無理に押し込むと破損したり、故障の原因となります。

箱に収納する場合は、組立て時とは逆の順序で、各部品を取外してください。



- シンナー・アルコール・ベンジンなどを使用しないでください。変質・変色・劣化などの原因になります。
- 化学ぞうきんを使用する場合は、その商品の注意書きに従ってください。
- スプレー(殺虫剤・芳香剤など)をかけないでください。変質・変色・劣化などの原因になります。

故障かな？と思ったら下記内容をご確認ください

お問い合わせの前に、下記内容のご確認をお願い致します。
 その他、何かお困りな事がございましたら、お気軽に弊社お買い上げ店舗までお問い合わせください。

状態	考えられる原因	対処方法
運転しない	電源プラグがコンセントから抜けている	しっかりと差し込んでください
	自動オフタイマーが働いている	電源ボタンを押してください
異常な音や振動がある	羽根ガードが緩んでいる	ガード止めナットを確実に取付け、締め直してください
モーター部分が異常に熱い	ほこりがたまっている	ほこりを掃除機などで取り除いてください
リモコンで操作できない	電池が消耗している	電池を入れかえてください
	電池の向きが間違っている	正しい方向に入れ直してください
	①送信部を本体に向けて操作していない ②障害物などがある	①送信部を本体に向けて操作する ②障害物があれば取り除く
※本製品は障害物がないところで約3mの距離、角度は正面から約30度までの範囲で操作が可能です。		
異臭がする	ただちに電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げ店舗までお問い合わせください	

◆電源コード、電源プラグに下記症状がある場合は、感電や火災の原因になりますので、ご使用を止め適切な対処を行ってください。
 対処できない場合はお買い上げ店舗までお問い合わせください。



注意

- 電源プラグに汚れや錆、ほこりが付着している場合は、取り除いてください。
 ※取り除けない場合は、お買い上げ店舗までお問い合わせください。
- 電源コードにキズがないかをご確認ください。
- 運転中、電源コードを動かすと電源が切れる。

⚠ 長期使用製品についての注意事項

長年ご使用の扇風機は、湿気・熱・ほこりなどの影響により、内部が劣化し、発煙・発火の恐れがあります。
 ご使用中に次のような症状がみられる場合は、運転スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、お買い上げ店舗までお問い合わせください。

- スイッチを入れても羽根が回らない
- 羽根は回るが異常に回転が遅い、または不規則
- 羽根が回転するときに異常な音や振動がする
 (摩擦音・接触音・打音等がしたり羽根がブテ振動しているなどの状況)
- モーター部分が異常に熱かったり、こげ臭い臭いがする
- 電源コードが折れ曲がったり破損している
- 電源コードに触れると、羽根が回ったり、回らなかったりと不安定

